

行動評価、肥満、性ホルモン評価

手術基本情報

- **系統**：ラット Crl:CD(SD)、マウス Crl:CD1(ICR)
- **性別**：雄
- **週齢**：4週齢以上
- **手術時間**：ラット 7-10分、マウス 5-7分
- **術後観察期間**：2日間
- **微生物グレード**：ジャクソンラボラトリージャパン SPF項目
- **麻酔薬**：ケタミン・キシラジン混合麻酔薬
- **鎮痛剤**：カルプロフェン 5mg/kg S.C. SID 手術当日のみ
- **抗生物質**：投与なし(必要に応じて投与)

処置概要

1. 体重測定及び一般症状観察を実施後、ケタミン・キシラジンを混合麻酔薬を腹腔内に投与する。
2. 下腹部を除毛し、イソジン液及び70%エタノール液を用いて術野を消毒し、仰臥位に動物を固定する。
3. 下腹部皮膚及びびを正中切開後、鑷子にて筋層を鈍性切開する。
4. 腹腔内より左右片側ずつ精管を逆U字型に露出し、精管を1端ずつ切断し、5-10mm切除する。
5. 止血を確認後、縫合糸にて下腹部皮膚を埋没縫合する。

※本書式に記載された術式は、ジャクソン・ラボラトリー・ジャパン株式会社手術グループ手順書「ラット精管切除手術」(承認No. 985)、「マウス精管切除手術」(承認No. 986)の内容に準ずる。

手術の精度に関する事項

精管切除後の動物は術後観察期間最短で出荷されることより、出荷前の交配テストは実施していません。

交配テストでの確認は、お客様の方で実施してください。

配送情報

- 輸送箱：プラスチッククレート
- 梱包形態：ラット1-4匹/クレート、マウス1-8匹/クレート

